国保野上厚生総合病院に入院された患者様およびご家族の方へ

研究課題「地域包括ケア病棟入院患者における歩行時の体幹加速度実効値(RMS)に影響を及ぼす因子の検討」へのご協力のお願い。

１．研究の対象

2024 年 8 月 1 日以降に当院地域包括ケア病棟を退院された患者様。

２．研究目的・方法・研究期間

研究目的は歩行解析装置 AYUMI EYE により測定できる歩行時のふらつきの指標である RMS が、身体の能力、認知機能等の因子がどの程度影響を及ぼすかを明らかにすることです。地域包括ケア病棟に入院される患者様は高齢の方が多く、歩行の安定性を測定できる歩行解析装置はリハビリテーションにおいて重要な検査項目となります。歩行のふらつきの原因が明らかになれば、リハビリテーションにおける治療の方針や内容をより正確に行うことができると考えます。

この研究は国保野上厚生総合病院倫理委員会の承認を受けて実施するものです。

研究期間は 2026 年 10 月～2027 年 10 月(使用する患者様の情報は 2024 年 8 月 1 日以降に退院された方を含みます)を予定していますが、データ収集の状況により延長する可能性があります。

その際はホームページ上にて再度お知らせします。

３．研究に用いる情報の種類

診療情報：退院時の年齢、性別、Body Mass Index(体格指数)、発症から退院までの日数、在院日数、病棟での実用的な歩行様式、病棟での転倒情報、入院中に測定した歩行解析装置 AYUMI EYE 測定値(RMS)、握力、膝関節伸展筋力、開眼片脚立位保持時間、Functional reach test(前方へ手を伸ばした距離)、MMSE(認知機能検査)。

この際、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いません。 収集した情報は、解析する前に氏名・患者 ID などの個人情報を削り、新たな符号（番号）をつけ、どなたのものかわからないようにします（このことを匿名化といいます)。 匿名化したうえで、統計学的に分析を行う際に情報を使用します。

4. 研究組織 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

研究機関：国保野上厚生総合病院

研究責任者：リハビリテーション科　松本拓也

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、患者様の氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問合せがあれば開示いたします。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先
研究責任者：理学療法士 松本拓也
所在地：〒640-1141 和歌山県海草郡紀美野町小畑 198
実施機関名：国保野上厚生総合病院　リハビリテーション室
電話番号：073-489-2178（代表）
FAX：073-489-5639
e-mail: pt@nokami-hospital.jp